

予算審査特別委員会審査報告



令和6年度の各会計予算議案7件を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。
委員会は、議長を除く全議員で構成し、小川一馬委員長、長谷部竜作副委員長が選任され、3月11日・12日の2日間開催しました。

市長および関係部長等から説明があり、慎重審議の結果、付託された7議案すべて原案のとおり可決すべきもの（議案第24号～第27号は賛成多数、議案第28号～第30号は全員賛成）と決しました。

■各会計の予算規模

会計名【議案番号】		令和6年度	令和5年度	対前年度増減率
一般会計【24号】		258億2000万円	228億2000万円	+13.1%
特別会計		149億6858万円	186億925万円	-19.6%
国民健康保険 【25号】	事業勘定	63億7900万円	67億3800万円	-5.3%
	直営診療施設勘定	7250万円	8000万円	-9.4%
後期高齢者医療【26号】		7億4970万円	6億9190万円	+8.4%
介護保険【27号】		52億3300万円	51億5900万円	+1.4%
地方独立行政法人さんむ医療センター 公債管理【28号】		13億9968万円	50億9547万円	-72.5%
農業集落排水事業		—	2億8030万円	—
水道事業〔公営企業会計〕【29号】		6億167万円	5億6458万円	+6.6%
農業集落排水事業〔公営企業会計〕【30号】		5億3303万円	—	—
総計（一般会計+特別会計）		407億8858万円	414億2925万円	-1.5%

※各会計予算の概要については、広報さんむ5月号（16～17ページ）をご覧ください。

質疑要約

●防災行政無線再整備事業

問 防災行政無線システム選定のための基本設計業務を実施するとのことだが、現段階のコンセプトは。

答 当該事業は、市役所から発信される電波の中継局として活用している「さんぶの森グリーンタワー」の老朽化等に伴い、情報伝達手段の再整備を行うための新規事業であり、アプリの活用等、情報が確実に届く多重的な伝達体制の整備を目指します。

●さんぶの森元気館指定管理事業

問 毎年、約8000万円の委託料を支出している当該施設の今後の方向性は。

答 さんぶの森元気館運営委員会において、人口が減少している現状や維持管理にかかる費用面を踏まえたうえで今後のあり方を検討していきたいと考えます。

また、年間延べ12万人以上の利用者に対しては、透明性を持って議論を進めます。

●成東中学校新校舎整備事業

問 丁寧な説明のもと、成東中学校の周辺地区では大雨による冠水被害が発生している点や学校への進入路が狭い点等、課題の対応策の見通しが立ってから、当該整備を進めるべきと考えるが、市の見解は。

答 現在、千葉県との開発協議を行いながら、地質や地盤を調査し、ベストな整備手法を選択するための準備をしています。

なお、各地区における今後の生徒数の推移等から、将来、成東地域の中学校統廃合が必要となった場合には成東中学校校区を学校位置にするという考えのもと、令和5年1月に市長と教育委員会で意見が一致し、市議会や地元住民に対して同年1月から2月に説明を行い、それら議論の結果、統廃合計画を改定し、整備事業を進めているものと認識しています。

※次回は、8月発行予定です。

議会だより編集委員会
委員長 鈴木健太郎
副委員長 市川陽子
委員 渡邊健一
委員 池田久和

端午の節句（5月5日）は、子どもの健やかな成長を祈願する行事として普及し、1948年には国民の祝日「こどもの日」として、子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日として制定されたそうです。
皆さんにとって、笑顔あふれる素敵な日となりますように。

編集後記



※この日程は予定であり、今後変更する可能性があります。

令和6年 第2回定例会
開会
議案の上程
提案理由の説明
一般質問
一般質問
一般質問
一般質問
議案質疑、委員会付託
総務常任委員会
文教厚生常任委員会
経済建設常任委員会
委員長報告
質疑・討論・採決
閉会